

## 伊藤しゅんすけプロフィール

- 1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住
- 富士幼稚園 卒園 ■ 桐蔭学園小・中・高・大 卒業
- 北京大学 留学
- 中央大学経済学部国際経済学科 卒業
- 会社経営 元役員
- 第46回・第47回衆議院議員選挙 次点
- 第48回衆議院議員選挙 76,450票 初当選
- 第49回衆議院議員選挙126,732票 2期目当選
- 立憲民主党副幹事長 ■ 立憲民主党青年局長
- 都連選対委員長 ■ 議院運営委員会
- 情報監視審査会

✉ officeshunsuke2012@gmail.com 🏠 i-shunsuke.com  
🏠 i-shunsuke.com 📱 @shun76450



伊藤しゅんすけ

**立憲民主党**  
The Constitutional Democratic Party of Japan

# 政権交代 変えよう 日本を新しい時代へ

## 1 政治改革。自民党のウミを出し切る。

金権・裏金・脱税を許さない政治資金規正法の再改正。  
企業団体献金禁止。政策活動費の廃止。旧文通費公開。

## 2 分厚い中間層の復活。税制改正。

消費税還付法案導入で消費税半額(消費税5%)相当を控除と給付を併用し  
還付する「給付付き税額控除」を導入。消費税減税とインボイス制度廃止。  
最低賃金1500円。

## 3 徹底した若者支援。少子化対策。 教育・子育て・社保制度の充実。

教育と給食費の無償化。国公立大学の授業料無償化と私立大学や専門も同額程度負担軽減。  
奨学金減免・給付型拡充と住宅費補助。児童手当所得制限撤廃し第1子から増額し高3まで月  
15,000円支給。ベーシックサービス充実。

## 4 専守防衛を貫く。 現実的な外交安全保障。

安全保障環境や技術や戦術等も大きく変化する中で、リスクやファクトに基づき、憲法9条を  
いかし、立憲主義と専守防衛を守りながら現実的な対応を。サイバーセキュリティ強化。日米  
地位協定見直し。



国政に送って頂き2期7年。  
駅頭に立ち続け、地域を歩き、皆様から頂くお声に、  
国民生活の厳しさや、政治への憤りなどを敏感に  
感じながら活動してきました。  
不公平な税制、経済成長出来ずに上がらない賃金、  
非正規雇用や貯蓄ゼロ世帯、過労死や自殺者も依然多く、  
課題が先送りされています。私が国会で直面したのは、  
公文書の破棄改ざんや隠ぺい、黒塗りの資料に虚偽答弁。  
直近5年間で自民党の現職国会議員13人も逮捕起訴され、  
さらには裏金・脱税。国民から政治が信頼されるはずがない。  
なぜ真面目に働いても所得・賃金が上がらないのか。  
なぜ生活が苦しいのか。  
長い間「利権・既得権・金権・裏金・派閥」など  
国民生活を奪ってきた大きな原因です。  
今こそ、「古い政治」に終止符をうち、国民生活に寄り添い、  
可処分所得をあげ、分厚い中間層を必ず取り戻したい。  
政治を変えよう。



立憲民主党  
**伊藤しゅんすけ**  
45歳